



ずらり並んだ、世界中の子どもたちの笑顔——美作市の棚田で、青空に向かって楽しそうな傘が広げられた＝写真。

7日、同市上山(うえやま)であった「メリー・アンブレラ・プロジェクト」の一コマ。子どもたちは、代表のアートディレクター水谷孝次さん(59)＝東京＝が、大津波のインドネシア、大地震の中国四川省、震災5年後の神戸などで撮影した。

笑顔☆ずらり

かつて8300枚あった棚田の再生を掲げて大阪や地元の若者ら約100人が作った「英田上山棚田団」が、「負のイメージを抱かれている地域を、夢のある場所にするのがライフワーク」という水谷さんに要請し、実現した。

この日は棚田団のメンバーや地元有志ら50人が傘を広げた。水谷さんは「美しい上山棚田に近い将来、本物の笑顔の花が咲いてくれれば」と話していた。(中村二郎)



2011年(平成23年)

2月10日

木曜日